

七つ橋 渡り



- ◇日時/2024年9月22日(日)
- ◇時間/午前0時出発 雨天決行
- ◇集合/21日(土) 23:50 常盤橋
- ◇参加/無料
- ◇運営/馬場・材木町連



① 常盤橋



② 天神橋



③ 梅の橋



④ 浅野川大橋



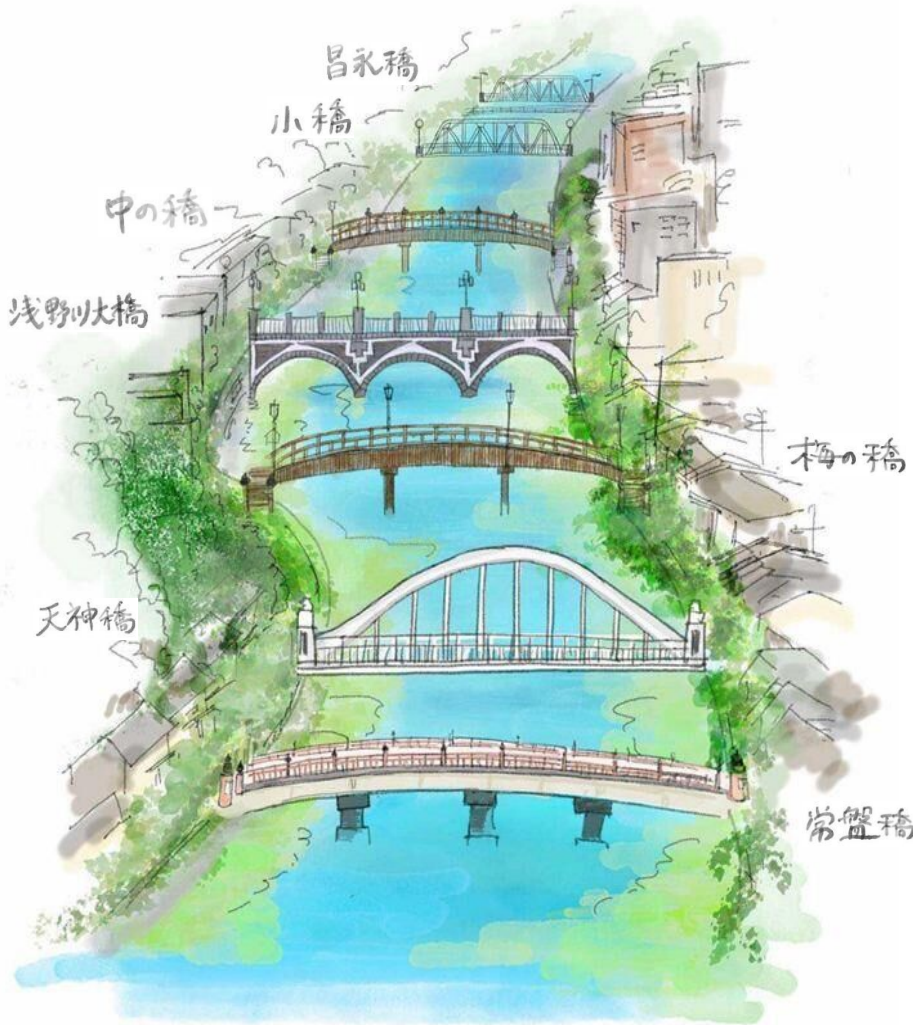
⑤ 中の橋



⑥ 小橋



⑦ 昌永橋



浅野川界隈に古くから伝わる風習です。「七つの橋」を無言で渡ります。お彼岸の中日にあたる、春分の日と秋分の日午前0時に常盤橋を出発します。七つ目の昌永橋まで浅野川に架かる七つの橋を約一時間かけて、お参りをしながら渡り歩きます。しもの病に効くと言われていました。

七つ橋わり「昔からの言い伝え」

- ◇彼岸の中日(春分・秋分)の午前0時以降、日が明ける前におこなう。
- ◇七つの橋を渡り終えるまで、無言で歩き、誰とも話さない。
- ◇できれば新しい白い下着をつけて歩く。(名前と年齢を書いて)
- ◇下着は七日間毎日洗った後、奉書紙に包んで紅白の水引をかけ、タンスにしまう。
- ◇数珠を携帯する。
- ◇川上(常盤橋)から川下(昌永橋)へ七つの橋を一筆書きのように歩く
- ◇同じ橋、道を通らない。決して戻ったりせず後も振り返らない。
- ◇それぞれの橋の、始めと、終りに、橋に向かって合掌、礼をする。
- ◇死んだら「お棺の中に、水引掛けの下着を入れてほしい」と頼んでおく。
- ◆事前の申し込みなどは不要です。また歩いている途中の離脱もできます。
- ◆服装については特に決まりはありません。歩きやすい服、スニーカーなどをご準備ください。

※集合場所にお車でお越しの方は、橋場町、梅の橋、天神橋付近のコインP(自己負担)をご利用ください。
※雨天でもおこないますが、雨の降り方や風が強い時は中止します。所要時間は約1時間です。

<四つ橋渡り・本番の練習体験版>

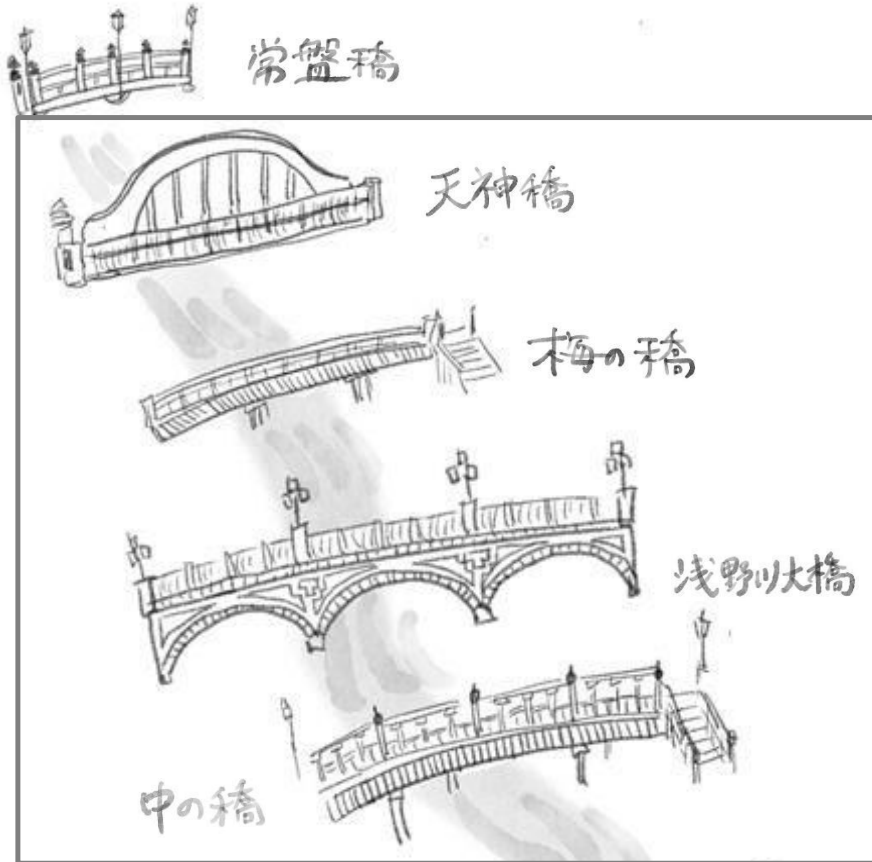
「七つ橋渡り」のショートバージョンです。

本番は深夜00:00ですが、この「四つ橋渡り」は子どもたちに、
風習を残すことを目的に、

日中に行ないます。親子で、お孫さんと、お気軽にご参加ください。

どなたでも参加できます、30分ほどです。

4つ橋渡り



<四つ橋渡り・コース>

小橋

(斎三大橋)

昌永橋

<四つ橋渡り・体験版>

◆日程／9月21日（土）◆時間／14:00◆集合／天神橋・付近バス停◆参加費／500円◆説明／馬場・材木町連関係者

ハレとケをあわせもつ渡し

七つ橋渡り